

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

<b>事務事業名</b>		浄水場施設耐震化事業		<b>担当部署</b>	企業局 水道事業課	
<b>総合計画体系</b>				<b>根拠法令計画など</b>	水道法	
<b>基本政策(大項目)</b>	2	安全で快適な環境の鳴門づくり				
<b>政策(中項目)</b>	2	資源循環都市なると		<b>事業期間</b>	<b>開始</b>	平成 <input type="text" value=""/> 16 年度
<b>(小項目)</b>		上水道			<b>終期</b>	未定 <input type="text" value=""/>
<b>施策</b>	4	安全で安定した水の供給				
<b>基本事業</b>	2	水道施設の整備・更新				

◎事業概要(PLAN)

<b>事業対象</b>	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市浄水場施設、配水池施設、送水管などの基幹管路						
<b>事業目標</b>	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	この事業は、鳴門市浄水場施設の耐震化更新のみに限らず、市内全体に水を供給するために必要となる配水池や基幹管路を耐震化することで「安全・安心」な水の供給を確保することを目的している。						
<b>成果目標</b>	事業目標の達成度合	<b>指標名</b>	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		耐震化更新に係る施設整備事業(予定)	○	○	○	○	○	

◎実施結果(DO)

<b>事業実施内容</b>	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	「鳴門市浄水場施設耐震化更新基本計画」の策定に着手。計画を策定するうえで、コンサルタント業者と事業推進にあたって今後必要となる事業費を賄うための資金計画等打ち合わせを行った。					
<b>事業実施手法</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
<b>指標名</b>		22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
<b>活動指標</b> 実施した事業の活動量を示す指標	1 事業予定件数	1	4	4	3	4	件
	2						
<b>成果指標</b> 対象にどのような効果があったか示す指標	耐震化更新に係る施設整備事業(予定)	○	○	—	—	—	
	<b>目標達成率(実績/目標)</b>		—	—	—	—	%

<b>コスト分析</b>		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
<b>事業費</b>	(財源内訳の合計)	2,310	15,455	16,780	—	—	千円	
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	0	0	0			
		地方債	0	0	0			
		その他	0	0	0			
一般財源	2,310	15,455	16,780					
<b>事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)</b>		32,585	32,585	32,585	32,585	32,585	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
<b>総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)</b>		34,895	48,040	49,365	—	—	千円	

【事務事業名:浄水場施設耐震化事業】

◎平成24年の実施状況(DO')

現在の実施状況	平成24年5月末には、「鳴門市浄水場施設耐震化更新基本計画」が策定された。現在、浄水場は、国直轄事業である旧吉野川河川改修事業が進行しており、浄水場取水塔移転にかかる市負担金を支払った。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 安全で安定した水の供給 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
/10	<input type="checkbox"/>		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input checked="" type="checkbox"/>		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等	数十年にもわたる事業のため、この事業を継続的に遂行するための多額の資金の確保と人材の確保が必要である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼			
	どのように改革するのか	資金調達を行う上で、料金改定に取り組む必要がある。職員の補充等人事当局との協議が必要である。			